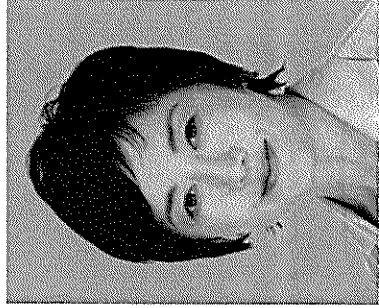


トークイベント

MINAMATAはたのしいな

10月25日(日)午後2時30分、熊本県環境センター

小宮悦子



こみや・えつこ キャスター。
1958年東京都に生まれる。81年東京都立大学卒業後、テレビ朝日入社。85年「ニューステーション」放送開始から13年間サブキャスターを務め、久米宏とのコンビで視聴者の支持を集める。91年にフリー。98年「スーパーJチャンネル」のメインキャスターとなる。2014年より名古屋外国語大学客員教授。

上田紀行

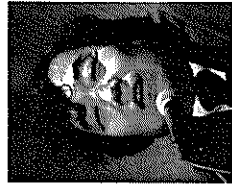


うえだ・のりゆき 文化人類学。
1958年東京都に生まれる。東京大学大学院修了。86年「スリランカの悪魔払い」を出版、「癒し」ブームを巻き起こす。96年東京工業大学大学院社会理工学研究科准教授、12年リベラルアーツセンター教授。現代社会の生きにくさを考察したベストセラー『生きる意味』、最新刊の『人間らしさ』など著書多数。

報道番組を変えた「久米宏ニューステーション」のサブキャスターとして国民的支持を集めた小宮悦子。「癒し」ブームを巻き起こし、『生きる意味』などのベストセラーをもつ文化人類学者の上田紀行。一見なんのかわりもない2人がたまたま知り合い、水俣をたずねることになりました。その上、2人にとっての「水俣の魅力」ってどうやら地元感覚とちよっと違うみたい。そこで、せっかくのチャンスだから、2人が水俣を離れる前の日に、お話を聞く場を用意しました。



川本愛一郎 かわもと・あいいちろう
水俣病患者家族。1958年患者運動のリーダー・川本輝夫の長男として水俣市に生まれる。71年父のチツン本社前坐り込みで嫌がらせを受ける。76年に上京。84年作業療法士の資格取得。2004年デイスアイサービスセンターを出水市に開設。08年市立水俣病資料館の語り部となる。被害者手帳保持者。



実川悠太 じつかわ・ゆうた
水俣フォーラム理事長。1954年東京都に生まれる。72年より水俣病患者の支援運動に参加。雑誌編集者をへて、94年に地元関係者らと水俣・東京展実行委員会を組織。同展開催の後、現法人に改組。全国24都市で水俣展を開催し14万人の入場を得る。2003年より明治大学等で非常勤講師。

開催日時：2015年10月25日(日)午後2時開場

2時30分開始～4時30分終了

会場：熊本県環境センター環境シアター

(水俣市明神町55-1、0966-62-2000)120席

出演：小宮悦子、上田紀行、川本愛一郎、実川悠太

参加費：500円(申込不要、先着順)

主催：水俣病資料館語り部の会

認定NPO法人 水俣フォーラム

お問合せ：水俣市立水俣病資料館

TEL 0966-62-2621